

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則及び本大会規定を適用する。
2. 招集について
 - ・各種目の招集開始・完了時刻は、当該種目の競技開始時刻を基準とする。
招集開始時刻及び完了時刻は競技日程表に記載しています。
招集完了時刻に遅れた者は、その競技への出場資格を失う。
 - ・選手は、招集完了5分前には、必ず選手招集所内で待機し、競技者係より最終点呼を受け、ナンバーカードの点検・確認を受けること。
 - ・招集時刻に遅れた場合、当該種目を棄権したものとして処理する。
代理人による招集は一切認めない。また出場選手以外の招集所への立入りを禁止する。
2種目以上を同時刻に兼ねている選手は、あらかじめその旨を招集所に申し出ておかなければならない。
3. 招集所は、第4ゲート付近の場外に設ける。
4. 場内司令について
選手・補助員・競技役員以外は、競技場に入ってはならない。
また、**競技者の本部前の通行は厳禁とする。**
5. フィールド競技の試技順はプログラム記載通りとする。
小学生走幅跳の試技数は3回とする。
6. リレーオーダーは、**12時まで**に**所定の用紙に記入し記録室に提出すること。**
(用紙は受付時にプログラムと一緒に受取ること。)
7. トラック競技のスパイクシューズは、全天候舗装用ピンの長さ、9mm以下を用いること。
8. 投擲練習は、係員の指示に従い行うこと。
9. 砲丸の重さはプログラム記載とおりとする。
投てき用具については、競技場備え付け用具を使用する。
10. 走高跳のバーの上げ方は、当日の選手の状態を見て決定する。
11. 小学生の短距離のスタートはスタンディングスタートを認めます。
12. 小学生800mのスタートはオープンレーンとする。
13. スタートについて
不正スタートをした競技者は1回で失格とする。
小学生は同一人が2回不正スタートした場合は失格になります。
スタートはイングリッシュコマンドとする。
14. 小学生ジャバリックボール投の、試技は全員3回で、場所はやり投ピット（投てき角度もやり投同様）
助走は15m以内とする
15. 表彰は、各種目3位までとする。各自本部まで取りに来ること。
但し、学校等の団体においては、全競技終了後一括して渡す。
16. 使用するナンバーカードについて
ナンバーカードの数字は、審判員がはっきり読みとれる太さにすること。
和歌山陸上競技協会登録ナンバーカードを使用すること。
ナンバーカードの無い競技者については、主催者より貸し出す。
貸し出したナンバーカードは競技終了後速やかに受付まで返却のこと。

お願い **各団体においては審判員を1名以上出してください。**

ご注意

競技場内でのトラブル防止のため、荷物などは各自・各団体に責任を持ち十分管理して万がトラブルに遭われても、主催・主管者としては一切責任を負いません。

退場するときには後片付けをし、ゴミは必ず持ち帰って下さい。